

CASE 1

サーマルドローンによる建物診断により新事業展開、災害時には自治体への協力が可能に

SAN DRONE (業種：農業)

所在地：善通寺市原田町1359番2 電話：090-8972-0715 URL <https://san-drone403.com/>

会社概要

- ・稲作農家であったが、令和5年度からアスパラ生産を開始したほか、令和6年度からドローンを用いた農薬散布受託を行っている。
- ・使用するドローンには速度維持・高度維持装置が装備されており、プロペラから吹き降ろす風の力でムラなく農薬を散布できる点が強み。

補助金を活用した取組内容

- ・サーマルドローン導入により、赤外線外壁診断や太陽光パネル診断に取り組み、売上拡大を図るほか、災害時には自治体・消防への協力を行う。

導入した設備等の概要



導入前・課題等

閑散期を有効活用したい

- ・ドローンによる農薬散布ができる農作物の種類に限りがあり、閑散期があるため、この期間を有効活用したい。
- ・既存のドローンは農薬散布・撮影機能に特化したもので、汎用性がない。
- ・赤外線建物診断技能士や無人航空機操縦士の資格を活かした事業を展開したい。



補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・ドローン散布業を始めて閑散期が多く、閑散期での事業展開が課題と感じ、インターネットで検索したところ、この補助金の情報を得たため、香川県よろず支援拠点に相談し資金調達の手段の一つとして活用した。

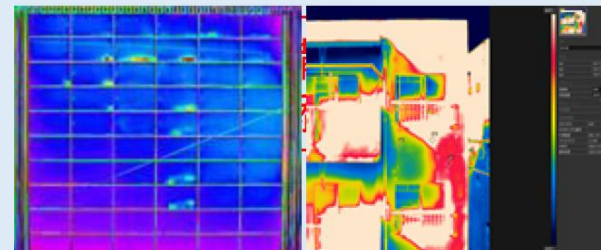
将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・今回サーマルドローンを導入したことにより、赤外線カメラを使用した外壁診断・太陽光パネル診断の他にも雨漏り調査・害獣調査・遭難者の捜索など幅広く活用をし地域貢献にも役立てていきたい。

導入後・改善・効果等

汎用性の高いドローンの導入により、新事業を展開！

- ・サーマルドローンによる外壁調査・太陽光パネル診断は足場やゴンドラが不要なため、顧客が負担する費用が大幅に削減できる。
- ・広範囲を効率的に調査できるため、調査日数が少ない。
- ・災害時や遭難者の捜索等への協力により、地域貢献が実現できる。



効果・成果